

旅するがっこう 2025.9.13-16

NPO法人 くにたち農園の会
東京都国立市谷保5119
やぼろじ内（事務局）
連絡先：042-505-7200
kunitachinouen@gmail.com

生き物好きキッズと行く 北海道美幌町

普段、谷保の用水で生き物と触れあっている子どもたちと

北の大地で、仲間と共に 大好きな生き物と出会い、深める旅

フリースペースにお手伝いに来てくれた、北海道美幌町のスタッフに会いに行こう！ということで、フリースペースの子ども達を中心に実施した企画です

★9/13

まずみんなの大好きな川遊び。捕まえた魚は、ヤマメ、アメマス、ウグイ、ヤツメウナギ、エゾホトケドジョウ、ヌマチチブ、ヨシノボリ... どんどん見つけて獲って観察。学芸員さんによるお魚講座があり、見分け方なども教えていただきました。



午後は、海チームと解剖・化石発掘チームを自分で選択。

海チームは、網走までドライブ。ビーチコーミング。大きなほっき貝や流木を集めました。解剖・化石発掘チームは、博物館バックヤードで魚の解剖体験。気絶させているうちにハサミを入れるので、動いている心臓や浮袋を上手に取り出して、集中して取り組んでいました。その後、化石発掘をしに河原へ。なんと、この場所では初めての発見となるアオザメの歯を発見した子が！子ども以上に学芸員さんが興奮していました（笑）。発見者の名前と共に、博物館に寄贈となりました。



夜は楽しみにしていたナイトハイク！初日から盛りだくさんの活動となりました。

★9/14

博物館の見学では、バックヤードで貴重なものをたくさん見せていただきました。解剖に使う道具、仮剥製、1mmにも満たないカタツムリ、ヤツメウナギを見つけた時に新種かどうか見分ける基準魚が入ったビンなど、カジカの進化の話や馬の頭骨、冷凍された剥製用の子グマも見せていただきました。この日は、はくちょう座x流星群。流れ星を見つけた子もいました。



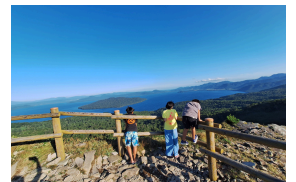
★9/15

バスで屈斜路湖へ。日本で6番目に大きい湖です。硫黄泉が湧き出て、煙がもくもくしているところがあり、湖とは思えないキレイなコバルトブルーの屈斜路湖を見ながらハイキングを楽しみました。カルデラ湖のため、砂を掘ると地熱で温泉になる、という砂浜へ。掘った場所によって、暖かかったり、冷たかったりと様々。湖面スレスレのところを掘るのがポイントだそうです、そうすると冷たい湖の水が入ってしまう... 試行錯誤しながら砂掘りを楽しみました。



★9/16

最終日まで満喫しよう！と早朝散歩をし、森林公園ではローラー滑り台やターザンロープを楽しみました。北海道にしかない松ぼっくりやどんぐりを拾いました。



旅では全ての食事を自炊しながら過ごしました。作る、洗う、掃除する、みんなで協力・分担しないとけません。やりたくないな、違うことやりたいなという気持ちがあった子もいたことでしょう。自分のことを自分でやることも今回の目的。次の日の準備や後片付けまで、みんな、とてもよくがんばりました！

今回のメンバーは、年長さんから中1まで、13人。生き物好きならではの物知り博士たちも多く、みんなの知識にスタッフも驚きの連続でした。今後も知的好奇心の種を様々な形で育てていきましょう！